



地域水道ニュース

多摩地域版

東京都水道局立川給水管理事務所
東京都立川市緑町6番地の7 電話042-548-5461 ファクシミリ042-521-5145
発行日 令和6年6月（令和6年度 第四類第12号）

2024. 6

東京都水道局

～ 災害時に水を配る場所、災害時給水ステーション ～

今年の元日に発生した能登半島地震では、大規模な断水が生じ、東京水道グループも現地で応急復旧・応急給水活動を行いました。

もし、都内で断水が発生した場合、**災害時給水ステーション**で水をお配りします。お住まいや職場の近くのステーションを確認しておきましょう。



災害時給水ステーション一覧は
こちらから御確認いただけます



ステーションにお越しの際は
清潔な水を入れる容器をお持ちください。
（ポリタンクやペットボトルなど）
また、水を入れた容器は重いので、
リュックやカートがあると便利です。

気になる

水のくみ置きって必要？

「災害時給水ステーション」で水をお配りしますが、やはり手元に水があると安心です。

そこで、くみ置きのポイントを御紹介！

ポイント①「ふたのできる容器に口元まで」

塩素の消毒効果を保つため浄水器を通したり、沸かしたりせず、蛇口から直接、口元いっぱいまで注ぎましょう。

ポイント②「1人1日3リットル」

人間に必要な水の量は1人1日3リットル。3日分程度のくみ置きをしておきましょう。

ポイント③「常温で3日間、冷蔵庫では10日間」

塩素の消毒効果は直射日光を避けて常温で3日、冷蔵庫で10日程度持続します。

各種お申込み・お問合せ等の連絡先

水道局お客さまセンター

0570-091-100（ナビダイヤル）、
042-548-5110（多摩）又は03-5326-1101（区部）（日曜・祝日を除く 8時30分～20時00分）



お客さまセンターの
詳細はこちら →



「東京都水道局アプリ」
御利用ください！

東京都水道局アプリでは各種手続や料金照会、支払などが行えるほか、お近くの「災害時給水ステーション」の場所や災害発生時の開設状況を知ることができます。

ぜひ、ダウンロード・登録をお願いします！



ダウンロード
はこちら▲

詳しい内容は
水道局公式サイトを
御覧ください！



！ 不審メールに御注意ください

現在、東京都水道局を装い、料金の支払の案内や個人情報入手しようとする不審なメール等が急増しております。

心当たりがないメールについては、削除していただき、万が一開いた場合にもリンク先を開かないようお願いいたします。

各市町の総合防災訓練に参加しています

東京水道グループでは、多摩地域の各市町と協力し、総合防災訓練やその他イベントに参加しています。ブースでは、近くの「災害時給水ステーション」の紹介や、応急給水について説明しています。東京水道グループをお見かけになられましたら是非お立ち寄りください。



令和5年の国立市総合防災訓練では、近くの災害時給水ステーションを開設し、国立市役所職員と協力して、参加者のみなさんに災害時の応急給水について、実際に水をくむ体験をしていただきました！

多くの方に水をくみに来ていただく中、立川警察署からのアドバイスを受け、群衆事故が起きないようにするなど、訓練自体のブラッシュアップも図っています。

応急給水訓練を実施しています



東京水道グループでは、春と秋の年2回、各災害時給水ステーションで応急給水訓練を実施しています。春は日中に、秋は休日や夜間に発災したことを想定して、いつでも安全に災害時給水ステーションを開設し、水をお配りできるよう確認しています。みなさまの安心につながるよう頑張っています。

私たちは「東京水道グループ」です

東京都水道局と東京都の出資法人（政策連携団体）である東京水道株式会社からなる「東京水道グループ」。

私たちはこれまでも、これからも、協力して防災への取組を積極的に行っていきます。各市町や警察署とも連携の輪を広げ、みなさまの更なる安心につながるよう努力して参ります。

これからの「東京水道グループ」の活躍に御期待ください！



東京都水道局



東京水道株式会社

東京水道グループ

